



広島中央ロータリークラブ様卓話
令和6年4月15日（月）

とうかささん ～信仰と祭り～

とうかささん圓隆寺 住職
中谷康韻（こういん）



自己紹介



中谷康韻（なかに こういん）

とうかさん圓隆寺 住職

昭和59年2月6日生まれ

40歳

広島大学付属東雲小・中学校 卒業

崇徳高校 卒業

立正大学 宗学科 卒業

相愛大学 人間心理学科 卒業

大学時代は、3件のお寺で住み込みをして修行しながら、僧侶を目指す

平成17年 日蓮宗信行道場終了 正式な僧侶となる

平成22年 日蓮宗100日荒行初行成満（1回目）

日蓮宗修法師 任命

平成23年 日蓮宗社会教導師 任命

平成28年 日蓮宗100日荒行再行成満（2回目）

令和3年 とうかさん圓隆寺 20代住職に就任

現在に至る



今日のお話しの内容

合掌 本日は、お話を聞いていただき、誠にありがとうございます。

「とうかさん」と聞いて、何をイメージするでしょうか？多くのかたは、6月に開催する「お祭り」されるかもしれません。ただ、そのお祭りの意味や内容をご存じの方は少ないかもしれません。

本日は、「とうかさん」を通じて日本人の宗教観や広島のことを考えていければと思います。



- ①お寺としての「とうかさん」
とうかさんってお寺なの？神社なの？
- ②お祭りとしての「とうかさん」
結局、何のお祭り？



卓話の内容

- とうかさんの成り立ちと歴史
- お稲荷様という存在
- とうかさん大祭について

